

6/16

財田米を道外へ PR 財田産ゆめぴりか VS 魚沼産コシヒカリ

洞 爺財田自然体験ハウスで、昨年「第8回米ーグランプリ in らんこし」でグランプリを獲得した佐々木哲三さんの「ゆめぴりか」が魚沼産コシヒカリと食味などで対決する新潟のテレビ番組に出演しました。

当日は、真屋町長、五十嵐議員、佐々木さんの審査員3人が「明日食べたいのはどっちのコメか」という審査基準で審査し、地元である財田米の「ゆめぴりか」が勝利しました。



出演者のみんなで記念写真

6/15

地域の野菜を届けたい 軽トラで新鮮野菜を発売「えんプロ市」

食 を通じて、人との縁をつなげて地域に笑顔を作ること为目的に昨年設立した「えんプロ市」が今年度初めての「えんプロ市」を開催しました。

当日販売された野菜はゴボウや大根、イチゴなどの17種類。イチオシ野菜のアスパラガスは、売り始めてからすぐに完売しました。

えんプロジェクト代表の小林さんは「たくさん地元の野菜を食べてほしい」と話しました。



旬の野菜を買い求める地元住民

6/21

地方自治の発展に貢献 嵯峨立弥さん旭日単光章受章

高 齢者叙勲伝達式が町長室で行われ、旧虹田町議会議員の嵯峨立弥さん（温2区）が旭日単光章を受章し、蓮見光志胆振総合振興局地域創生部長から勲記と勲章が授与されました。

嵯峨さんは昭和54年に旧虹田町議会議員に初当選。4期16年にわたり、建設常任委員長や議会運営委員長などを歴任し、地方自治の発展に貢献しました。

受章した嵯峨さんは「このような章をいただき、本当に感謝しています」と話しました。



旭日単光章を受章した嵯峨立弥さん

6/20

地域貢献を考える 虹校生 洞爺湖温泉の足湯清掃

虹 田高校（古室信行校長）1年生13人が洞爺湖温泉にある足湯の清掃を行いました。

今年で3回目となる清掃活動は、地域資源を活用した観光施設である手湯足湯の清掃活動を通して、地元の基幹産業活性化や地域貢献を考えることを目的に実施しています。

当日は2班に分かれ、洞龍の湯と薬師の湯の浴槽をデッキブラシやたわしでこすり、座席や手すりを雑巾で拭き、汚れを落としました。



丁寧に清掃する虹田高校の生徒

7/3 ボールを夢中で追いかける コンサドーレサッカー教室

洞 爺湖町保育所・幼稚園コンサドーレサッカー教室が洞爺湖町月浦運動公園ポロモイスタジアムで開催され、約80人の児童が参加しました。

町内の児童に人工芝の上で元氣よく走り回れる体験をしてもらおうと、ポロモイスタジアムがオープンされてから毎年実施。今年で3回目となります。

当日は、コンサドーレサッカースクールのコーチの指導の下、ドリブルやゲームなどを行い、楽しくプレーしていました。



元氣よくボールに向かって走る児童たち

6/30 ナイスプレーで盛り上がる 町民パークゴルフ大会

第 19回洞爺湖町長杯町民パークゴルフ大会（洞爺湖町パークゴルフ協会主催）が入江の夕日ヶ丘パークゴルフ場で開かれ、男子は武川敏雄さん、女子は石垣友子さんが優勝しました。大会は、会員51人が参加。2回り54ホールのレストランプレー個人戦で行われました。

結果は次のとおり。▽男子1位武川敏雄さん 2位吉田富夫さん 3位葛西和彦さん▽女子1位石垣友子さん 2位沼田美津子さん 3位岡崎英子さん



パークゴルフで上位の成績を残した参加者

7/15 縄文の暮らしを体験 第11回とうや湖縄文まつり

第 11回とうや湖縄文まつり（同実行委員会主催）が入江貝塚公園で開催され、町内の小・中学生や親子など多くの人が参加しました。

会場には、火起こし体験や弓矢のほか、鹿笛作りや釣針作りなど、さまざまな体験コーナーを通して、縄文文化に触れていました。

火起こしに成功した小学生は、「難しかったけど、火がついてうれしかった」と縄文体験を楽しみました。



火起こし体験に苦戦する子どもたち

7/4 町の観光資源を学ぶ 虻校生 遊覧船ガイド

虻 田高校（古室信行校長）3年生が同校2年生に対し、洞爺湖遊覧船のガイドを行いました。当日は2年生13人、3年生15人の計28人が参加しました。

平成27年度から同校と北海道運輸局室蘭運輸支局が連携して行っている事業で、修学旅行客を増やすことを目的に地元高校生がガイドを行います。今回は9・10月に予定している修学旅行生や一般のお客さんへの模擬体験として実施しました。



洞爺湖クイズを交えながらガイドする虻校生